

『ボイスフィッシング』詐欺による不正送金に関する注意喚起について

標記の件につきまして、全国的に信用金庫を騙った『ボイスフィッシング』詐欺が発生しており、法人インターネットバンキング（以下、「法人ＩＢ」といいます）にて不正送金被害が確認されたとの情報が寄せられています。

当金庫では、**自動音声による案内等は一切行っておりません**。また、**電話やメール、SNS等でお客様の契約情報やログインＩＤ・パスワード等をお伺いすることも一切ございません**。当金庫を騙る自動音声の電話があった場合は、決して対応しないでください。

お取引口座において心当たりのない不審な取引等が確認された場合は、最寄りの営業店までお問い合わせください。警察に直接連絡・相談されるのも有効な手段です。

確認されている手口

《例１》

1. 当金庫や当金庫法人ＩＢサポートセンター、または全国信用金庫協会等を騙る自動音声電話がかかり、ガイダンスに従い対応すると電話口が自動音声から犯人に代わる。
2. 「電子証明書の更新が必要」等と騙り、法人ＩＢのログインに必要な情報の提供を求められる。
3. 搾取した法人ＩＢのログイン情報を利用し犯人が直接ＩＢにログイン。口座から資金を不正送金。

《例２》

1. 犯人が銀行担当者を騙り、電話をかけ（自動音声の場合あり）、メールアドレスを聞き出す。
2. 犯人がフィッシングメールを送信し、電話で指示しながら被害者をフィッシングサイトに誘導させ、インターネットバンキングのアカウント情報等を入力させて情報を搾取する。
3. フィッシングサイトに入力させたアカウント情報を使って、犯人が口座から資金を不正送金する。

ボイスフィッシング被害に遭わないための対策

1. 知らない電話番号からの着信は信用しない。
2. 金融機関の代表電話番号・問い合わせ窓口で確認する。
⇒金融機関担当者を騙る者から連絡があった場合には、金融機関の代表電話番号へ連絡して確認するなど、慎重に対応してください。
3. メールに記載されているリンクからアクセスしない。
⇒インターネットバンキングにログインする場合は、金融機関公式サイトからアクセスしてください。また、不用意にリンクにアクセスするとコンピューターウイルスに感染する可能性もあります。

以 上